

令和7年度

評価・評定説明資料

第2学年

大島町立第一中学校

教科名	ページ
国語科	1～3
社会科	4～6
数学科	7～9
理科	10～12
英語科	13～15
音楽科	16～18
美術科	19～21
保健体育科	22～24
技術・家庭科	25～30

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。また、意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	・音読の工夫（スピーチや原稿） ・漢字テスト、語彙テスト、語彙作文 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の知識	34%
思考力・判断力・表現力	〈話すこと・聞くこと〉 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 ・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 〈書くこと〉 ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 〈読むこと〉 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。また、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。また目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 ・観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。	・スピーチや話し合い活動（原稿・ワークシート・聞き取りテスト） ・作文問題 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の筆遣い等 ・提出物	33%
主体的に学習に取り組む態度	・学習に見通しをもち、粘り強く学習に取り組み、学習内容等を自分で振り返ることができる。	・授業への取組（ワークシート・活動） ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。また、意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	・音読の工夫（スピーチや原稿） ・漢字テスト、語彙テスト、語彙作文 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の知識	34%
思考力・判断力・表現力	〈話すこと・聞くこと〉 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 ・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 〈書くこと〉 ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。また、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 〈読むこと〉 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。また、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・文章の構成や論理の展開について考えている。また目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 ・観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。	・スピーチや話し合い活動（原稿・ワークシート・聞き取りテスト） ・作文問題 ・ワークシート ・定期考査 ・弁論作文、スピーチ原稿 ・書写の筆遣い等 ・提出物	33%
主体的に学習に取り組む態度	・学習に見通しをもち、粘り強く学習に取り組み、学習内容等を自分で振り返ることができる。	・授業への取組（ワークシート・活動） ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書くことができる。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。 ・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	・音読の工夫(スピーチや原稿) ・漢字テスト、語彙テスト、語彙作文 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の知識	34%
思考力・判断力・表現力	〈話すこと・聞くこと〉 ・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。また、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。 〈書くこと〉 ・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 〈読むこと〉 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。また、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。また、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	・スピーチや話し合い活動 (原稿・ワークシート・聞き取りテスト) ・作文問題 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の筆遣い等 ・提出物	33%
主体的に学習に取り組む態度	・学習に見通しをもち、粘り強く学習に取り組み、学習内容等を自分で振り返ることができる。	・授業への取組(ワークシート・活動) ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・地図の読み取りができる。 ・日本の自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信について理解している。 ・九州地方、中国四国地方、近畿地方、中部地方、関東地方について、地域的特色を理解している。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・地図の読み取りを説明できる。 ・日本の自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信について説明することができる。 ・九州地方、中国四国地方、近畿地方、中部地方、関東地方について、地域的特色を説明できる。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・地図の読み取りを意欲的にしている。 ・日本の国土の特色に対する関心をもち、意欲的に学ぼうとしている。 ・九州地方、中国四国地方、近畿地方、中部地方、関東地方について、地域的特色を意欲的に学ぼうとしている。	・授業中の観察 ・課題 ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・東北地方、北海道地方について、地域的特色を理解している。 ・ヨーロッパ人来航の背景と織田・豊臣の統一事業を理解している。 ・江戸幕府が成立し、幕藩体制が確立したことを理解している。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・東北地方、北海道地方について、地域的特色を説明できる。 ・時代のできごとをさまざまな角度からとらえ、各時代の変化について比較できる。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・東北地方、北海道地方について、地域的特色を意欲的に学ぼうとしている。 ・近世の歴史に関心を持ち、学習している。	・授業中の観察 ・課題 ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・欧米諸国の産業革命や市民革命により近代社会が成立しアジア進出したことを理解している。 ・開国とその影響、明治政府の諸政策により、近代国家の基礎が整えられ、自由民権運動、憲法制定、日清・日露戦争などを理解している。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・近世の社会の変化のようすを多面的・多角的にとらえて考えたことをまとめることができる。 ・各地域や各時代の課題に対して自分の考え表現することができる。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・江戸時代から明治時代までの歴史に関心をもって学習に取り組んでいる。	・授業中の観察 ・課題 ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・単項式と多項式、項、次数、同類項の意味を理解している。 ・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。 ・2元1次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立2元1次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、連立2元1次方程式をつくることができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。 ・1元1次方程式と関連付けて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立2元1次方程式を具体的な場面で活用することができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・文字を用いた式のよさについて考えようとしている。 ・文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ・連立2元1次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	・授業中の観察 ・振り返りレポート ・提出物 (ワーク、ノート等)	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・1次関数について理解している。 ・事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・変化の割合やグラフの傾きの意味を理解している。 ・1次関数の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 ・2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・平行線や角の性質を理解している。 ・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・平面図形の合同の意味及び合同な図形の性質を理解している。 ・$=$や$\equiv$などの記号を用いて図形の関係を表したり読み取ったりすることができる。 ・三角形の合同条件について理解している。 ・仮定と結論の意味を理解している。 ・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 ・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質を基にしてそれらを確認説明することができる。 ・三角形の合同条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見だし表現することができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・1次関数のよさについて考えようとしている。 ・1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 ・平面図形の性質のよさや証明の必要性和意味及びその方法を考えようとしている。 ・図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	・授業中の観察 ・振り返りレポート ・提出物 (ワーク、ノート等)	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・定義、定理、逆、反例の意味を理解している。 ・二等辺三角形の性質や二等辺三角形になる条件、直角三角形の合同条件について理解している。 ・平行四辺形の性質や平行四辺形になる条件について理解している。 ・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。 ・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性和意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。 ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し、四分位数や四分位範囲を求めたり、箱ひげ図で表したりすることができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見だし表現することができる。 ・命題が正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用することができる。 ・同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現することができる。 ・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・証明の必要性和意味及びその方法を考えようとしている。 ・三角形や四角形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三角形や四角形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 ・場合の数を基にして得られる確率のよさについて考えようとしている。 ・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・確率を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。 ・四分位範囲や箱ひげ図のよさについて考えようとしている。 ・データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。	・授業中の観察 ・振り返りレポート ・提出物 (ワーク、ノート等) ・定期考査	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	- 化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の分解、原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、化学変化、化学変化における酸化と還元、化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生物と細胞についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	- 定期考査 - ワークシートの書き込み - 観察、実験の技能 - 小テスト等	34%
思考力・判断力・表現力	- 物質の成り立ちについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 - 化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 - 化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 - 生物と細胞について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	- 定期考査 - ワークシートの記述内容 - 観察、実験シートの記述内容 - 学習記録シートの記述内容等	33%
主体的に学習に取り組む態度	- 物質の成り立ちに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 化学変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 生物と細胞に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	- 授業の取組み - 学習記録シートの内容等 - 提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	- 植物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、葉・茎・根のつくりと働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 動物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生命を維持する働き、刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、日本の天気の特徴、大気の動きと海洋の影響についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	- 定期考査 - ワークシートの書き込み - 観察、実験の技能 - 小テスト等	34%
思考力・判断力・表現力	- 植物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、植物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 - 動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 - 気象観測について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 - 日本の気象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	- 定期考査 - ワークシートの記述内容 - 観察、実験シートの記述内容 - 学習記録シートの記述内容等	33%
主体的に学習に取り組む態度	- 植物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 動物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 気象観測に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 日本の気象に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	- 授業の取組み - 学習記録シートの内容等 - 提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	- 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、自然の恵みと気象災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、回路と電流・電圧、電流・電圧と抵抗、電気とそのエネルギー、静電気と電流についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 電流と磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、電流がつくる磁界、磁界中の電流が受ける力、電磁誘導と発電についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	- 定期考査 - ワークシートの書き込み - 観察、実験の技能 - 小テスト等	34%
思考力・判断力・表現力	- 自然の恵みと気象災害について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 - 電流に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 - 電流と磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	- 定期考査 - ワークシートの記述内容 - 観察、実験シートの記述内容 - 学習記録シートの記述内容等	33%
主体的に学習に取り組む態度	- 自然の恵みと気象災害に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 電流に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 電流と磁界に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	- 授業の取組み - 学習記録シートの内容等 - 提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	聞くこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について（はっきりと）話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 読むこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について書かれた文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 話すこと〔やり取り〕 [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）伝え合う技能を身に付けている。 話すこと〔発表〕 [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）話す技能を身に付けている。 書くこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に付けている。	・定期考査 ・小テスト ・リスニングテスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・短く簡単なルールの説明やアナウンスを聞いて、自分が必要な情報を聞き取っている。 ・身近なことがらについての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取っている。 ・日常的な話題の説明や会話（プレゼントの相談など）を聞いて、重要な情報を聞き取っている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・メニューや看板を読んで、自分が必要な情報を読み取っている。 ・コラムやウェブサイトの記事を読んで、その大まかな内容を読み取っている。 ・時間順に書かれた短い物語を読んで、そのあらすじをつかんでいる。 ・スピーチ原稿やインタビュー記事を読んで、その人の意見のポイントを読み取っている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の予定や思い出について、即興で伝え合っている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、メモを見ながら、簡単な話し合いをしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の町について、即興で簡単な紹介している。 ・将来の夢について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、発表している。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の所属するグループを紹介するポスターを書いている。 ・事実や自分の考えを整理して、（行きたい国や日本らしいおみやげなどについての）エッセイやカードを書いている。	・定期考査 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・短く簡単なルールの説明やアナウンスを聞いて、自分が必要な情報を聞き取ろうとしている。 ・身近なことがらについての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取ろうとしている。 ・日常的な話題の説明や会話（プレゼントの相談など）を聞いて、重要な情報を聞き取ろうとしている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・メニューや看板を読んで、自分が必要な情報を読み取ろうとしている。 ・コラムやウェブサイトの記事を読んで、その大まかな内容を読み取ろうとしている。 ・時間順に書かれた短い物語を読んで、そのあらすじをつかもうとしている。 ・スピーチ原稿やインタビュー記事を読んで、その人の意見のポイントを読み取ろうとしている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の予定や思い出について、即興で伝え合おうとしている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、メモを見ながら、簡単な話し合いをしようとしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の町について、即興で簡単な紹介しようとしている。 ・将来の夢について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、発表しようとしている。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の所属するグループを紹介するポスターを書こうとしている。 ・事実や自分の考えを整理して、（行きたい国や日本らしいおみやげなどについての）エッセイやカードを書こうとしている。	・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	聞くこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について（はっきりと）話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 読むこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について書かれた文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 話すこと〔やり取り〕 [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）伝え合う技能を身に付けている。 話すこと〔発表〕 [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）話す技能を身に付けている。 書くこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に付けている。	・定期考査 ・小テスト ・リスニングテスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・短く簡単なルールの説明やアナウンスを聞いて、自分が必要な情報を聞き取っている。 ・身近なことがらについての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取っている。 ・日常的な話題の説明や会話（プレゼントの相談など）を聞いて、重要な情報を聞き取っている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・メニューや看板を読んで、自分が必要な情報を読み取っている。 ・コラムやウェブサイトの記事を読んで、その大まかな内容を読み取っている。 ・時間順に書かれた短い物語を読んで、そのあらすじをつかんでいる。 ・スピーチ原稿やインタビュー記事を読んで、その人の意見のポイントを読み取っている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の予定や思い出について、即興で伝え合っている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、メモを見ながら、簡単な話し合いをしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の町について、即興で簡単な紹介している。 ・将来の夢について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、発表している。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の所属するグループを紹介するポスターを書いている。 ・事実や自分の考えを整理して、（行きたい国や日本らしいおみやげなどについての）エッセイやカードを書いている。	・定期考査 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・短く簡単なルールの説明やアナウンスを聞いて、自分が必要な情報を聞き取ろうとしている。 ・身近なことがらについての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取ろうとしている。 ・日常的な話題の説明や会話（プレゼントの相談など）を聞いて、重要な情報を聞き取ろうとしている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・メニューや看板を読んで、自分が必要な情報を読み取ろうとしている。 ・コラムやウェブサイトの記事を読んで、その大まかな内容を読み取ろうとしている。 ・時間順に書かれた短い物語を読んで、そのあらすじをつかもうとしている。 ・スピーチ原稿やインタビュー記事を読んで、その人の意見のポイントを読み取ろうとしている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の予定や思い出について、即興で伝え合おうとしている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、メモを見ながら、簡単な話し合いをしようとしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の町について、即興で簡単な紹介しようとしている。 ・将来の夢について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、発表しようとしている。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の所属するグループを紹介するポスターを書こうとしている。 ・事実や自分の考えを整理して、（行きたい国や日本らしいおみやげなどについての）エッセイやカードを書こうとしている。	・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	聞くこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について（はっきりと）話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 読むこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について書かれた文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 話すこと〔やり取り〕 [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）伝え合う技能を身に付けている。 話すこと〔発表〕 [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）話す技能を身に付けている。 書くこと [知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、2年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に付けている。	・定期考査 ・小テスト ・リスニングテスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・短く簡単なルールの説明やアナウンスを聞いて、自分が必要な情報を聞き取っている。 ・身近なことがらについての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取っている。 ・日常的な話題の説明や会話（プレゼントの相談など）を聞いて、重要な情報を聞き取っている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・メニューや看板を読んで、自分が必要な情報を読み取っている。 ・コラムやウェブサイトの記事を読んで、その大まかな内容を読み取っている。 ・時間順に書かれた短い物語を読んで、そのあらすじをつかんでいる。 ・スピーチ原稿やインタビュー記事を読んで、その人の意見のポイントを読み取っている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の予定や思い出について、即興で伝え合っている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、メモを見ながら、簡単な話し合いをしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の町について、即興で簡単な紹介している。 ・将来の夢について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、発表している。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の所属するグループを紹介するポスターを書いている。 ・事実や自分の考えを整理して、（行きたい国や日本らしいおみやげなどについての）エッセイやカードを書いている。	・定期考査 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・短く簡単なルールの説明やアナウンスを聞いて、自分が必要な情報を聞き取ろうとしている。 ・身近なことがらについての簡単なニュースを聞いて、その大まかな内容を聞き取ろうとしている。 ・日常的な話題の説明や会話（プレゼントの相談など）を聞いて、重要な情報を聞き取ろうとしている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・メニューや看板を読んで、自分が必要な情報を読み取ろうとしている。 ・コラムやウェブサイトの記事を読んで、その大まかな内容を読み取ろうとしている。 ・時間順に書かれた短い物語を読んで、そのあらすじをつかもうとしている。 ・スピーチ原稿やインタビュー記事を読んで、その人の意見のポイントを読み取ろうとしている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の予定や思い出について、即興で伝え合おうとしている。 ・身近な話題について、あらかじめ自分の考えを整理した上で、メモを見ながら、簡単な話し合いをしようとしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の町について、即興で簡単な紹介しようとしている。 ・将来の夢について、あらかじめ自分の考えや気持ちを整理した上で、発表しようとしている。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の所属するグループを紹介するポスターを書こうとしている。 ・事実や自分の考えを整理して、（行きたい国や日本らしいおみやげなどについての）エッセイやカードを書こうとしている。	・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【鑑賞】 - 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解している。 【歌唱】 - 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 - 全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 【器楽】 - 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 - 演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。	- 定期考査 - 実技テスト - ワークシート - 授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	【鑑賞】 - 音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したものと感受したものととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【歌唱】 - リズム，速度，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したものと感受したものととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 【器楽】 - 音色，リズム，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したものと感受したものととの関わりについて考え，曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	- 定期考査 - 実技テスト - ワークシート - 授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	【鑑賞】 - 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【歌唱】 - 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 【器楽】 - 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法の関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	- 定期考査 - 実技テスト - ワークシート - 授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【鑑賞】 ・曲想と音楽の構造の関わりについて理解している。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 【創作】 ・音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解している。 ・課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	【鑑賞】 ・音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【歌唱】 ・リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 【創作】 ・リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現を創意工夫している。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	【鑑賞】 ・曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 【創作】 ・音楽の特徴や音楽の構造について関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【鑑賞】 ・諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。 ・発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	【鑑賞】 ・音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【歌唱】 ・音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	【鑑賞】 ・諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【知】形や色彩、光の性質が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、身近な風景がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。 【技】描画材料の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の描き方を追求して表している。 ・形や色彩、光の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、印象派の作品がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。	・授業観察 ・クロッキー帳 (ワークシート) ・作品 ・期末考査	34%
思考力・判断力・表現力	【発】身近な風景を深く見つめ、風景から感じ取ったよさや美しさをもとに主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 【鑑】身近な風景の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【鑑】印象派の作品の特徴などから造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫、他の時代や地域の美術の類似点や相違点に気づき、関連する美術や美術文化などについて考えるなどして、美意識を高め見方や感じ方を深めている。	・授業観察 ・クロッキー帳 (アイデアスケッチ、ワークシート) ・作品 ・期末考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	【態】美術の創造活動の喜びを味わい、身近な風景を表した作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。 【鑑】美術の創造活動の喜びを味わい、身近な風景を表した作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。 【鑑】美術の創造活動の喜びを味わい、印象派や関連する美術や美術文化の鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	・授業観察 ・クロッキー帳 (学習カード、ワークシート) ・作品	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【知】形や色彩、光の性質が感情にもたらす効果や、量感や動勢などの造形的な特徴などをもとに、立体がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。 【技】材料の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の表現方法を追求し、見通しをもって表している。 【知】形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。 【技】材料や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。	・授業観察 ・クロッキー帳 (ワークシート) ・作品 ・期末考査	34%
思考力・判断力・表現力	【発】心に残った出来事や情景から感じ取った形のよさや美しさをもとに主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 【鑑】作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【発】伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、ポスターがもつ伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 【鑑】ポスターがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	・授業観察 ・クロッキー帳 (アイデアスケッチ、ワークシート) ・作品 ・期末考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	【態】美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとにポスターで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。 【鑑】美術の創造活動の喜びを味わい、ポスターの作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。	・授業観察 ・クロッキー帳 (学習カード、ワークシート) ・作品	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	知形や色彩、材料、光の性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。 技材料や用具、光の生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。	・授業観察 ・クロッキー帳 (ワークシート) ・作品 ・期末考査	34%
思考力・判断力・表現力	発使う目的や条件などをもとに、使用する者の場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、明かりがもつ用と美の調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 鑑明かりがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている	・授業観察 ・クロッキー帳 (アイデアスケッチ、ワークシート) ・作品 ・期末考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	態美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとに明かりで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑美術の創造活動の喜びを味わい、明かりの作品がもつよさや美しさを感じ取り、美術文化を考えるなどして見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	・授業観察 ・クロッキー帳 (学習カード、ワークシート) ・作品	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【体づくり運動】 ・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。 【陸上競技】 ・陸上競技について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・短距離走・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 ・ハードル走では、リズムカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。 【球技】 ・球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。 【水泳】 ・水泳について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。 ・背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・学習カード ・授業観察 ・実技テスト ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	【体づくり運動】 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【陸上競技】 ・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【球技】 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【水泳】 ・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カード ・授業観察 ・実技テスト ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	【体づくり運動】 ・体づくり運動に積極的に取り組もうとするとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話合いに参加しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。 【陸上競技】 ・陸上競技に積極的に取り組もうとするともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。 【球技】 ・球技に積極的に取り組もうとするともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。 【水泳】 ・水泳に積極的に取り組もうとするともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。	・学習カード ・授業観察 ・実技テスト ・定期考査	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【陸上競技】 - 陸上競技について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - 短距離走・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 - 長距離走では、ペースを守って走ることができる。 【器械運動】 - 器械運動について、技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - 跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。 【武道】 - 武道について、技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - 柔道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、投げたり抑えたりするなどの簡易な攻防をすることができる。 【ダンス】【組体操】 - ダンスについて、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - 組体操の特性や成り立ち、技術の名称や行い方について、理解している。また、組体操に関連して高まる体力について、理解している。 - 創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。 - 現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができる。 - 組体操ではバランスを保ったり、支えたりしながら基本的な技を行うことができる。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	【陸上競技】 - 動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【器械運動】 - 技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【武道】 - 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【ダンス】【組体操】 - 表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	【陸上競技】 - 陸上競技に積極的に取り組もうとするとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。 【器械運動】 - 器械運動に積極的に取り組もうとするとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。 【武道】 - 武道に積極的に取り組もうとするとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。 【ダンス】【組体操】 - ダンスや組体操に積極的に取り組もうとするとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【球技】 - 球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - ゴール型では、ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 - ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 - ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。 【体育理論】 - 運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生みだされ発展してきたことを理解している。 - 運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることを理解している。 - 世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見付けたり、工夫したりすることが大切であることを理解している。 【保健分野】 - 生活習慣病などは、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こること。また、生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることを理解している。 - 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となること。また、これらの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることを理解している。 - 交通事故や自然災害などによる傷害は、人的要因や環境要因などが関わって発生することを理解している。 - 交通事故などによる傷害の多くは、安全な行動、環境の改善によって防止できることを理解している。 - 自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できることを理解している。 - 応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができることを理解しているとともに、心肺蘇生法などの技能を身に付けている。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	【球技】 - 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【体育理論】 - 運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断しているとともに、他者に伝えている。 【保健分野】 - 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 - 傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	【球技】 - 球技に積極的に取り組もうとするとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。 【体育理論】 - 運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。 【保健分野】 - 健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。 - 傷害の防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	33%

(技術分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	
知識及び技能	<材料と加工の技術> ・ 主な材料や加工についての科学的な原理 ・ 法則を理解している。 ・ 材料の製造方法や成形方法などの基礎的な技術の仕組みを理解している。 ・ 製作に必要な図をかき，安全・適切な製作や検査等ができる技能を身に付けている。 ・ 生活や社会に果たす役割や影響に基づいた材料と加工の技術の概念の理解している。	・ 実習 ・ 木工作品 ・ ワークシート ・ レポート ・ 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	<材料と加工の技術> ・ 材料と加工の技術に込められた工夫を読み取る力を身に付けている。 ・ 材料と加工の技術の見方・考え方を働かせて，問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付けている。 ・ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，材料と加工の技術を評価し，適切に選択，管理・運用したり，新たな発想に基づいて改良，応用したりする力を身に付けている。	・ 実習 ・ 木工作品 ・ ワークシート ・ レポート ・ 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	<材料と加工の技術> ・ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に材料と加工の技術を工夫し想像しようとする実践的な態度を身に付けている。 ・ 進んで材料と加工の技術と関わり，主体的に理解し，技能を身に付けようとする態度を身に付けている。 ・ 自分なりの新しい考え方や捉え方によって，解決策を構想しようとする態度を身に付けている。 ・ 自らの問題解決とその過程を振り返り，よりよいものとなるよう改善・修正しようとする態度を身に付けている。 ・ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，材料と加工の技術を工夫し創造しようとする態度を身に付けている。	・ 振り返りレポート ・ ワークシート ・ レポート	33%

(技術分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	
知識及び技能	＜エネルギー変換の技術＞ ・電気，運動，熱などについての科学的な原理・法則を理解している。 ・エネルギー変換や伝達などに関わる基礎的な技術の仕組みを理解している。 ・安全・適切な製作，実装，点検及び調整等ができる。 ・生活や社会に果たす役割や影響に基づいたエネルギー変換の技術の概念を理解している。	・ワークシート ・レポート ・実習 ・作品 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	＜エネルギー変換の技術＞ ・エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取る力を身に付けている。 ・エネルギー変換の技術の見方・考え方を働かせて，問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付けている。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，エネルギー変換の技術を評価し，適切に選択，管理・運用したり，新たな発想に基づいて改良，応用したりする力を身に付けている。	・ワークシート ・レポート ・実習 ・作品 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	＜エネルギー変換の技術＞ ・進んでエネルギー変換の技術と関わり，主体的に理解し，技能を身に付けようとする態度を身に付けている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって，解決策を構想しようとする態度を身に付けている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り，よりよいものとなるよう改善・修正しようとする態度を身に付けている。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，エネルギー変換の技術を工夫し創造していこうとする態度を身に付けている。	・振り返りレポート ・ワークシート ・レポート	33%

(技術分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	
知識及び技能	＜エネルギー変換の技術＞ ・電気，運動，熱などについての科学的な原理・法則を理解している。 ・エネルギー変換や伝達などに関わる基礎的な技術の仕組みを理解している。 ・安全・適切な製作，実装，点検及び調整等ができる。 ・生活や社会に果たす役割や影響に基づいたエネルギー変換の技術の概念を理解している。	・ワークシート ・レポート ・実習 ・作品 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	＜エネルギー変換の技術＞ ・エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取る力を身に付けている。 ・エネルギー変換の技術の見方・考え方を働かせて，問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付けている。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，エネルギー変換の技術を評価し，適切に選択，管理・運用したり，新たな発想に基づいて改良，応用したりする力を身に付けている。	・ワークシート ・レポート ・実習 ・作品 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	＜エネルギー変換の技術＞ ・進んでエネルギー変換の技術と関わり，主体的に理解し，技能を身に付けようとする態度を身に付けている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって，解決策を構想しようとする態度を身に付けている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り，よりよいものとなるよう改善・修正しようとする態度を身に付けている。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，エネルギー変換の技術を工夫し創造していこうとする態度を身に付けている。	・振り返りレポート ・ワークシート ・レポート	33%

(家庭分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	<u>B 衣食住の生活（４）「衣服の選択と手入れ」</u> ・衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 <u>B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」</u> ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・定期考査 ・製作物や提出物 ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	<u>B 衣食住の生活（４）「衣服の選択と手入れ」</u> ・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <u>B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」</u> ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・定期考査 ・レポートなどの課題 ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	<u>B 衣食住の生活（４）「衣服の選択と手入れ」</u> ・よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <u>B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」</u> ・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・ワークシート ・授業観察 ・自己評価や相互評価	33%

(家庭分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 B 衣食住の生活（６）「住居の機能と安全な住まい方」 ・家族の機能と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・定期考査 ・製作物や提出物 ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」 ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 B 衣食住の生活（６）「住居の機能と安全な住まい方」 ・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・定期考査 ・レポートなどの課題 ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」 ・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 B 衣食住の生活（６）「住居の機能と安全な住まい方」 ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・ワークシート ・授業観察 ・自己評価や相互評価	33%

(家庭分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	<u>C 消費生活・環境（１）「金銭の管理と購入」</u> ・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 <u>C 消費生活・環境（２）「消費者の権利と責任」</u> ・消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	・定期考査 ・製作物や提出物 ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	<u>C 消費生活・環境（１）「金銭の管理と購入」</u> ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <u>C 消費生活・環境（２）「消費者の権利と責任」</u> ・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <u>C 消費生活・環境（３）「消費生活・環境についての課題と実践」</u> ・自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・定期考査 ・レポートなどの課題 ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	<u>C 消費生活・環境（１）「金銭の管理と購入」</u> ・よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <u>C 消費生活・環境（２）「消費者の権利と責任」</u> ・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <u>C 消費生活・環境（３）「消費生活・環境についての課題と実践」</u> ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、自分や家族の消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・ワークシート ・授業観察 ・自己評価や相互評価	33%

